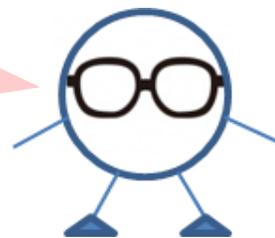


2025年度 契約法研究部会

構成メンバー

多くの仲間が
お待ちしております！！

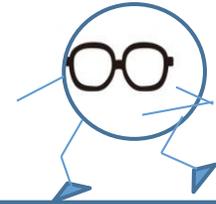


契約法研究部会マスコットキャラクター（自称）
イシハラくん

- 登録者数：71名（51社）[2025/1/22時点]
- 法務・コンプライアンス部門を中心に、総務部門、経営企画部門、事業開発部門その他の様々な部署に所属し、製薬業界内外の経歴をお持ちの方が参加（アドバイザーの先生：4名）
- 法務初心者からベテランの方まで[半数以上が部会所属歴5年未満]

運営体制

「ワンチーム」で部会活動を盛り上げようと、契約法研究部会独自の役職を設け、多くのメンバーによる部会運営を行っています。

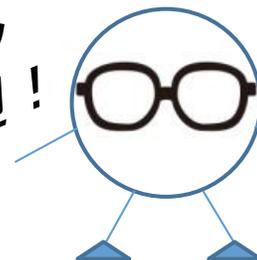


- 部会長：1名
- 副部会長：2名
- 会計：1名
- 研究リーダー：2名
- 運営担当：2名

部会開催要領

- 月1回(2024年度では原則として第1水曜日)
- 2023年及び2024年度は、主にオンライン(Teams)開催
 - ☞ 複数会場/自宅を繋いだハイブリットでの部会も実施
 - ☞ 集合形式でも開催(@部会員の所属会社の会議室)
- 懇親会も部会終了後に適宜実施

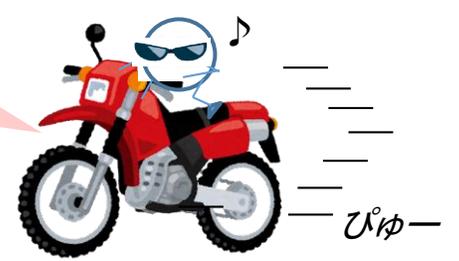
懇親会参加も
もちろん
大歓迎!



オンライン・会場参加
どちらも大歓迎!!

主な活動内容

日常業務のお困りごとがあったら、人気の「持ち寄り議題」のコーナーですぐに聞いてみよう！！



➤ 前期・後期研究テーマの検討

テーマ決定後、複数チームに分かれての発表準備

➤ 持ち寄り議題の検討

業務上の困りごと、疑問点等よろず相談

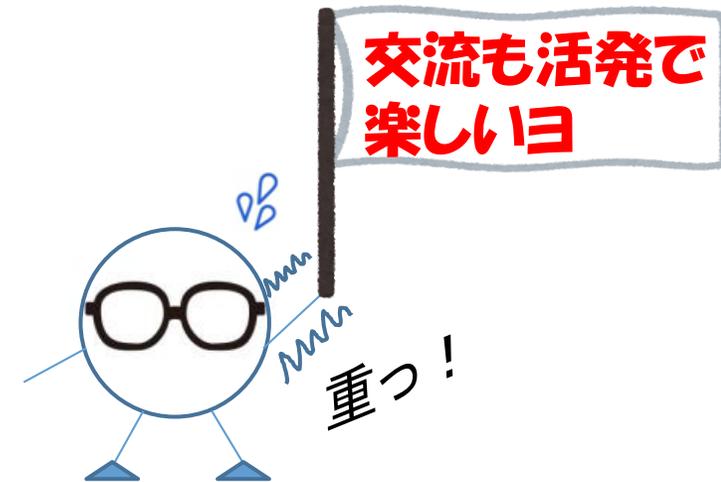
➤ 部会主催講演会

23年度実績:「英文契約書レビューの基礎～ライセンス契約を題材に～」

長島・大野・常松法律事務所 鳥巢 正憲 先生

年間研究スケジュール

- 前期 4月 前期研究テーマ選定
- 5～8月 前期研究テーマ決定、検討
- 9月 月例会発表
- 後期 10月 後期研究テーマ選定
- 11～2月 後期研究テーマ決定、検討
- 3月 リーガルマインド誌上発表



研究は小グループに分かれて行うため、グループ単位のWeb会議も随時実施されています。

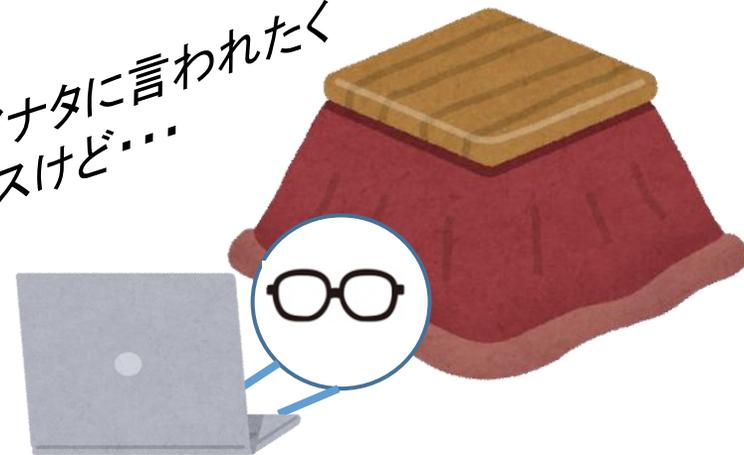
持ち寄り議題の例

医療従事者への業務委託に関するフリーランス新法対応の各社方向性について教えてください(例: 応諾書を3条書面とする、その場合はその記載内容等)。

イシハラくん、それじゃ仕事にならないっしょ？



いや、アナタに言われたいんすけど...



研究テーマ

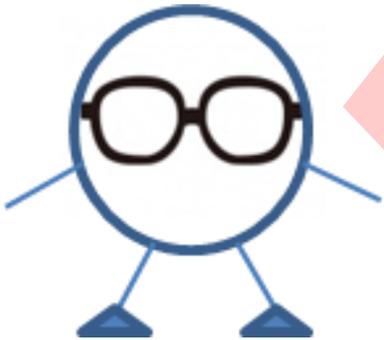
部会員の皆さんの疑問・お悩み事項の多くが、
研究テーマに結実してきました。



2024年度	(前期)「厚生労働省通知からみた医薬品業界の法務実務～契約条項に関する検討事項を中心に～」
2023年度	(前期)「法務業務のパフォーマンス改善～効率化の一工夫」 (後期)「医薬品・医療機器の取引における独占禁止法上の留意点」
2022年度	(前期)「近時の傾向を踏まえた下請法の理論的基礎と実務に関する考察」 (後期)「アカデミアとの共同研究における諸課題」
2021年度	(前期)「改正個人情報保護法の基礎知識と実務への応用」 (後期)「電子契約をめぐる最新動向と実務」
2020年度	(前期) 新型コロナ対応の法務 (後期) ナレッジとしての契約審査のポイントー秘密保持契約、共同研究契約、ライセンス契約ー
2019年度	(前期) 契約法務から新時代の法務への第一歩 (後期) 法務教育によるリーガルリテラシーの向上～複雑化する契約リスク、事業リスクに対応するために～

契約法研究部会の特徴

- 研究を通じて視野が広がります。
- 幅広いネットワークを構築できます。
→ 業務上の困りごと、疑問点等について、
幅広く情報交換および相談ができます。
- 多くのメンバーが部会運営に積極参加し、「ワンチーム」を体現しています。



ぜひご入会ください。
ボクにも会えるかもしれませんヨ (?!)